

畿央大学卒業生アンケート（サマリー）

調査期間：2024年7月1日～9月30日

対象者：2022年度本学学部卒業生523名（※9月卒業1名を含む）卒業後2年目

：2020年度本学学部卒業生524名（※9月卒業3名を含む）卒業後4年目

：2018年度本学学部卒業生534名（※9月卒業2名を含む）卒業後6年目 合計1,581名

回答数：175名

回答率：11.1%

調査方法：対象者の大学メールアドレスへ依頼メール（7/1）、リマインドメール（8月、9月）、同窓会代表幹事ルートからの周知依頼（7月、9月）

回答はMicrosoft Formsからの入力

＜学科別の回答件数＞

理学療法	看護医療	健康栄養	人間環境	現代教育	計
50	10	36	18	61	175

- 健康科学部 理学療法学科
- 健康科学部 看護医療学科
- 健康科学部 健康栄養学科
- 健康科学部 人間環境デザイン学科
- 教育学部 現代教育学科



＜卒業年度別の回答件数＞

2018年度	2020年度	2022年度	計
69	32	74	175

- 2018年度
- 2020年度
- 2022年度



＜主な回答結果＞

■本学での学びは卒業後の生き方に何らかのよい影響をもたらしているか ⇒ もたらしている 87.8%（回答者74名中65名）（2022年度卒業生のみ回答）

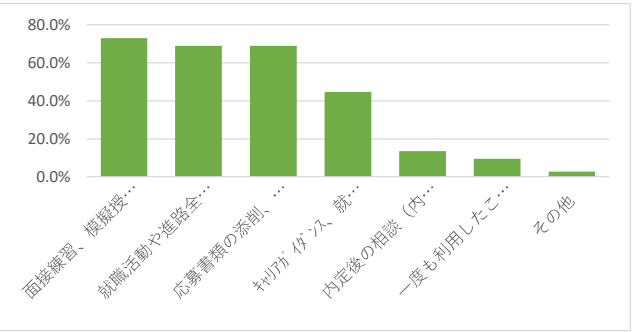
■上記の回答理由（自由記述欄 主なもの）

- ・一人ひとりに寄り添う大切さを知れてその後人と交流する上で大切にするようになったため。
- ・大学受験までは一般的に学力が重視される傾向にあるが、社会に出る際は人間性や倫理観が求められると感じるようになり、先輩方等との関わりを通してそれらを磨けたと考えるから。
- ・何事にも挑戦する大切さを学び、就職後も新人症例発表や学会発表など積極的に取り組めているため。
- ・大学生活で得た知識や人脈がとてもいい影響を与えているから。

■本学卒業後の最初の就職先は志望どおりだったか ⇒ 志望どおり 92.3%（卒業時就職者169名中156名）

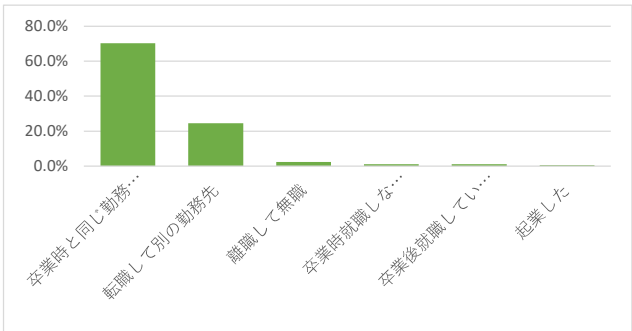
■就職活動に際して、キャリアセンター、教採・公務員対策室をどのように活用したか（複数回答可）（2022年度卒業生のみ回答）

面接練習、模擬授業対策	73.0%（回答者74名中54名）
就職活動や進路全般についての相談	68.9%（回答者74名中51名）
応募書類の添削、書き方の相談	68.9%（回答者74名中51名）
キャリアガイダンス、就職対策講座、教採・公務員対策講座への出席	44.6%（回答者74名中33名）
内定後の相談（内定承諾・内定辞退など）	13.5%（回答者74名中10名）
一度も利用したことがない	9.5%（回答者74名中7名）
その他	2.7%（回答者74名中2名）



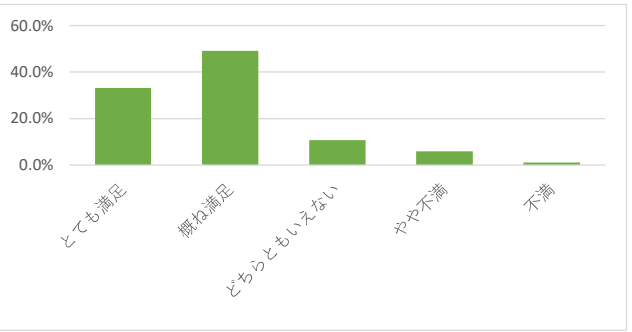
■現在の状況 ⇒ 就職している 96.6%（回答者175名中169名）

卒業時と同じ勤務先（転勤・異動経験者を含む）	70.3%（回答者175名中123名）
転職して別の勤務先	24.6%（回答者175名中43名）
離職して無職	2.3%（回答者175名中4名）
卒業時就職しなかったが就職している	1.1%（回答者175名中2名）
卒業後就職していない	1.1%（回答者175名中2名）
起業した	0.6%（回答者175名中1名）



■現在の仕事の満足度

とても満足	33.1%（現就職者169名中56名）
概ね満足	49.1%（現就職者169名中83名）
どちらともいえない	10.7%（現就職者169名中18名）
やや不満	5.9%（現就職者169名中10名）
不満	1.2%（現就職者169名中2名）



■在學生に向けたアドバイスや、本学に今後さらに期待することを教えてください。（自由記述 主なもの）

＜在學生に向けたアドバイス＞

- ・面接対策や試験対策は、キャリアセンター、教採対策室の職員の方々を頼りまくるべき！
- ・卒業後にも進路相談を活用出来るので、有効活用して欲しい。
- ・大学の学びはどんな形でも役に立つので無駄なことはきっとないと思います
- ・授業において、理解しにくいことやいいアイデアが思い浮かばないことが沢山あると思いますが、多少無理してでも課題を解決するのに努力することで、将来のお仕事でも役に立つと思います。
- ・授業で言われていることは、在学中には「いつ役に立つのか」「関係ないんじゃないか」と思うこともあるかもしれませんが、働き出してから気づくこともたくさんあります。畿央大学では日々の臨床でつまづいたときにヒントをくれるような教育をしてくださっていると卒業してから気づきました。
- ・社会人になると今まで経験したことのないような理不尽な出来事にあうので、自分の機嫌は自分で取れるようにメンタルコントロール力を身につけていると、社会で生きていく上でも、生活する上でもとても役立ちます。
- ・人の意見は自分のやり方が確立されるまで何も抵抗せず、素直に聞き入れると人生がうまくいきます。これからがんばってください。
- ・決して安くはない学費を払っているからには1限でも、友達が履修していなくても、興味のある授業は受けたほうが良いと思います。また、逆に、就職後に有利になるような資格は、いつか必ず生かせるので、多少興味が無くても取得しておくの良いかと思います。
- ・課題がたくさんあってかなり大変だと思います。ですが、そのおかげで就職してからのレポートや研究、日々の看護記録に関して、先輩や師長からの修正も少なく、とても楽にこなせています。必ず役に立つと思うので頑張ってください。
- ・元気塾は参加した方がよいと思います！臨床に出る前に臨床に近い経験を1番できる環境でした。
- ・学生生活で学んだことは、きっと何かの役に立ちます。授業はもちろん、授業以外の活動（アルバイト、サークル、学祭、ボランティア、留学など）で興味があるものを見つけて、積極的にチャレンジしてみてください。
- ・大学を頼れる場面は、信じて思い切り頼ったほうが良いです！
- ・めちゃくちゃ良い大学です。もっと先生方やキャリアセンターを利用して、たくさんお話すれば良かったなと思います。

＜本学に期待すること＞

- ・変わらず学生と大学の距離が近く、支援をたくさんして就職における不安や就職して使える技術力の向上に努めてください。
- ・在學生が就職先を選ぶための情報収集の一つとして、その会社に就職した卒業生の意見を聞くことができる仕組みがあると良いなと思います。
- ・教員志望者や就活志望者ばかりに支援の力を入れるのではなく、（キャリアセンター以外でも）大学院進学希望者を支援できる体制が整っていればさらに良いと思う。
- ・畿央大学は授業内容もそのレベルも確かに高いですが、それを自分で感じているせいかプライドが高い学生が多い気がします。私が就職した時も苦労しましたが、実習生や新人である立場を理解して、謙虚な姿勢が大切であると指導していただきたいです。